

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード : 130041

# 公衆衛生看護方法論Ⅲ演習 Practice: Community Health Nursing Ⅲ

|               |  |     |    |      |    |
|---------------|--|-----|----|------|----|
| 担当教員          | 金子 紀子、塚田 久恵、室野奈緒子、野川ゆみ   |     |    |      |    |
| 実務経験          | 地方自治体等勤務経験のある教員が担当している。  |     |    |      |    |
| 開講年次          | 3年次前期  | 単位数 | 1  | 授業形態 | 演習 |
| 必修・選択         | 必修   | 時間数 | 30 |      |    |
| Keywords      | 対象別地域看護活動、母子保健活動、成人保健指導、高齢者保健指導、精神保健指導、障害者（児）保健指導、難病保健指導、感染症保健活動、学校保健活動、産業保健活動   |     |    |      |    |
| 学習目的・目標       | 【目的】<br>地域で生活する個人や家族、集団、組織に対して、その健康課題に応じた公衆衛生看護活動の展開方法を演習し、ライフサイクルと健康課題、活動の場ごとの基本的な看護援助提供方法を学習する。<br>【目標】<br>母子保健福祉活動、成人・高齢者保健福祉、精神保健福祉における公衆衛生看護活動の展開方法を理解し、健康課題への支援を考えることができる。<br>学校保健における対象の健康課題への対策と支援を考えることができる。<br>職場と労働者の健康課題をアセスメントし、健康の保持・増進のための支援を考えることができる。 |     |    |      |    |
| 授業計画・内容       |  |     |    |      |    |
| 回             | 内容   |     |    |      |    |
| 1-3           | 母子保健福祉活動における展開・保健指導<br>・母子保健活動に関わる援助技術<br>・健康上のリスクを持つ母子への保健指導  |     |    |      |    |
| 4-6           | 成人保健福祉対策と成人期の保健活動・保健指導<br>・成人保健活動に関わる援助技術<br>・特定健診、特定保健指導の演習   |     |    |      |    |
| 7-9           | 高齢者の生活と保健指導（演習）・臨地演習の説明<br>高齢者単身世帯等への訪問・振り返り・レポート作成  |     |    |      |    |
| 10-11         | 障害者保健活動に関わる援助技術<br>精神保健活動に関わる援助技術  |     |    |      |    |
| 12-13         | 学校保健の場における看護職の役割と機能、保健指導他  |     |    |      |    |
| 14-15         | 産業保健の場における看護職の役割と機能、保健指導他  |     |    |      |    |
| 教科書           | 松田正己著者代表：標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動（医学書院）<br>標美奈子著者代表：標準保健師講座1 公衆衛生看護学概論（医学書院）<br>中村裕美子著者代表：標準保健師講座2 公衆衛生看護学技術（医学書院）<br>国民衛生の動向（厚生統計協会）最新版   |     |    |      |    |
| 参考図書等         | 宮崎美砂子他著：最新公衆衛生看護学 総論（日本看護協会出版会）<br>宮崎美砂子他著：最新公衆衛生看護学 各論1（日本看護協会出版会）<br>宮崎美砂子他著：最新公衆衛生看護学 各論2（日本看護協会出版会）<br>公衆衛生マニュアル（南山堂）<br>保健師業務要覧（日本看護協会出版会）  |     |    |      |    |
| 評価指標          | 演習での課題や取り組み姿勢60%、課題レポート40%で評価する。   |     |    |      |    |
| 関連科目          | 地域看護学概論、公衆衛生看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ演習・Ⅳ、公衆衛生看護学実習、コミュニティ政策論、公衆衛生学、母性看護学、小児看護学、老年看護学、精神看護学の各科目   |     |    |      |    |
| 教員から学生へのメッセージ | ここでは、公衆衛生看護方法論Ⅲで得た知識や技術を基本にして演習を行います。ここで学ぶ内容は、公衆衛生看護学実習の基礎となる内容であり、意欲的に取り組んでほしいと思います。  |     |    |      |    |